

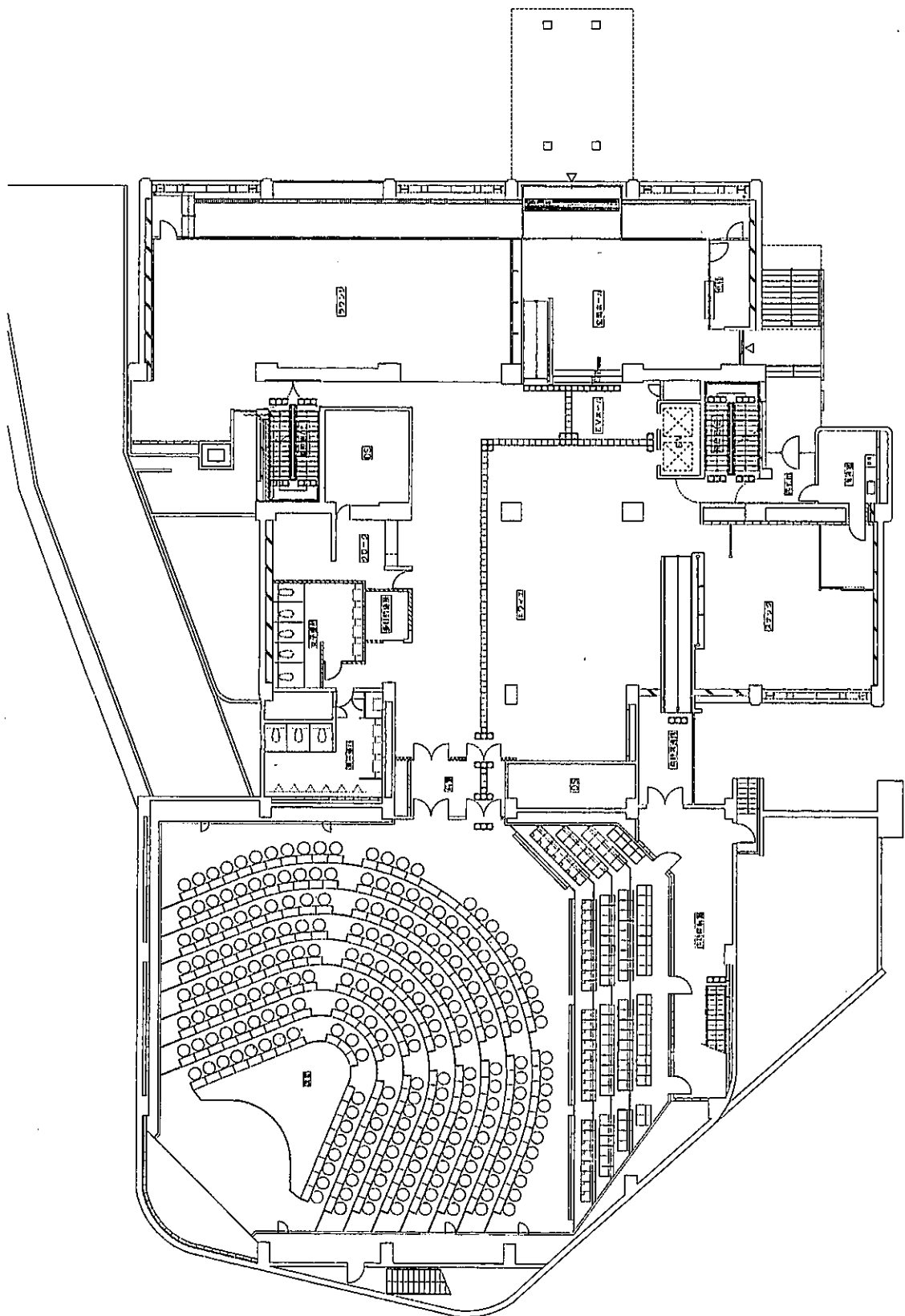
平成26年7月3日
日本学術会議事務局
管理課用度・管理係

調 達 公 告

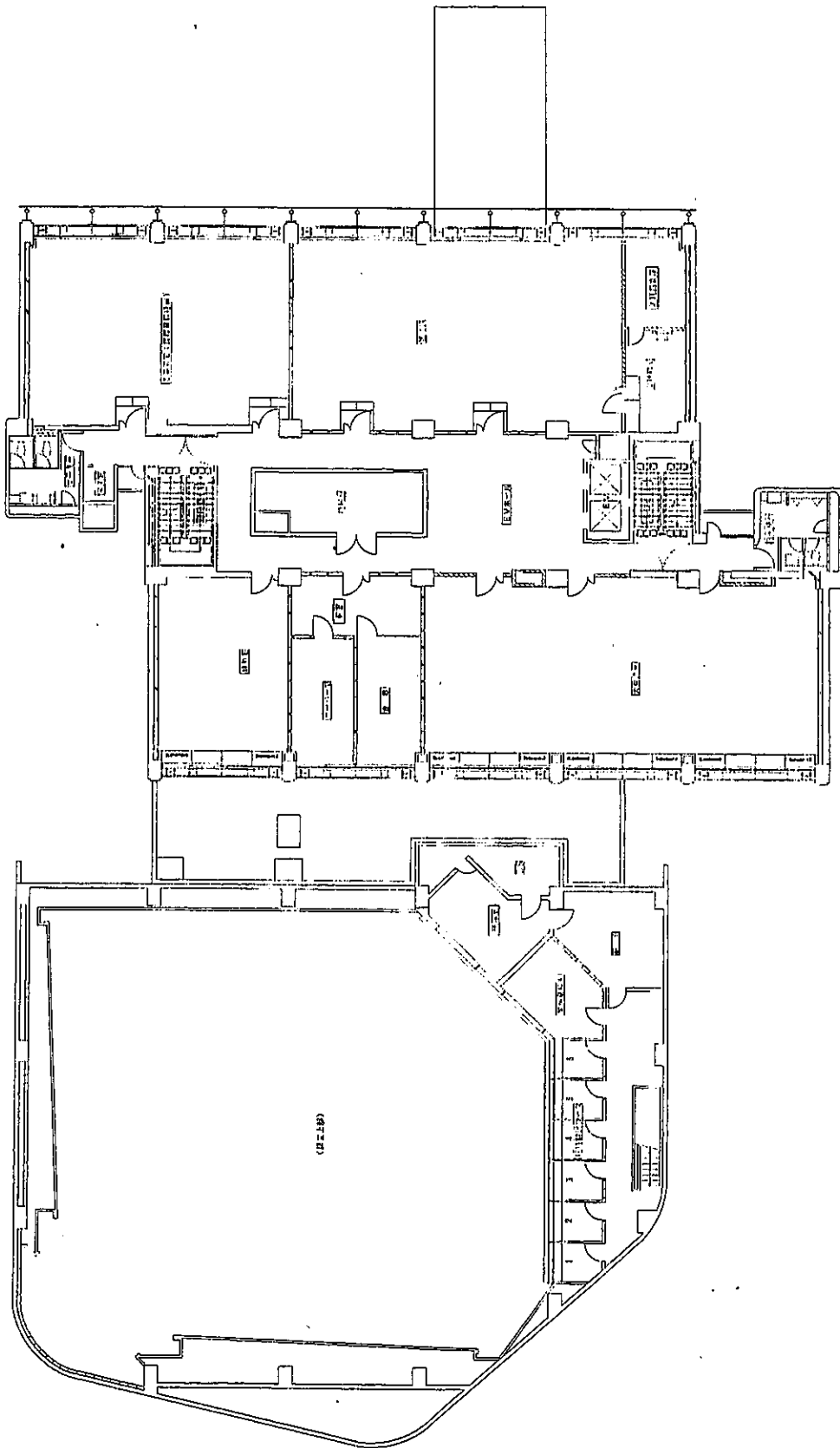
件 名	同時通訳機材の借入
ボックス番号	①
数 量	1式
作 業 内 容	別紙仕様書の通り
納 入 期 限	平成26年7月18日
見 積 提 出 期 限	平成26年7月9日(水)12:00まで (郵送の場合は7月8日(火)18:00まで)
見積書提出先及び 仕様書交付先	〒106-8555 東京都港区六本木7-22-34 内閣府日本学術会議事務局管理課用度・管理係 TEL03-3403-1930
担 当 者 名	用度・管理係長 遠藤克彦
競争に参加する者 に必要な資格及び 注意事項	別添の「オープンカウンター方式について」を参照

仕 様 書

- 1 件 名 同時通訳機材の借入
- 2 作業内容 同時通訳機器等を設置し、シンポジウム開催中に同時通訳に支障のないよう同時通訳機材オペレーターを配置し、対応する。
なお、設営に関しては、シンポジウム前日（平成26年7月17日）に行うこととし、必要な養生を行うこととする。撤去については、シンポジウム終了後（平成26年7月18日）に行うこととする。
- | | |
|-----------------|------|
| 同時通訳機材（ケーブル類含む） | 一式 |
| 同時通訳レシーバー | 229台 |
| 同時通訳オペレーター | 一式 |
| 機材運搬費 | 一式 |
| 設営・撤去・整備作業 | 一式 |
- 3 作業場所 東京都港区六本木7-22-34
日本学術会議庁舎
- 4 履行期限 平成26年7月18日
- 5 一般事項
- (1) 実施日については、担当者と協議の上、決定することとする。
 - (2) 当該作業履行に係る一切の諸費用を計上すること。
 - (3) 仕様書に記載はないが、技術上、当然すべき事項については、これを実施するものとする。
 - (4) 点検終了後、担当係に対して機器の状況について報告を行うこと。
 - (5) 作業中に生じた事故等については、請負者において対処すること。
 - (6) 本仕様書の内容及び解釈等に疑義が生じた場合、その他、特に必要があると認められた場合は、事前に監督職員等と協議の上、決定、解釈を図ること。詳細については、監督職員等の指示に従うこと。
 - (7) 本仕様書は、仕様大要を示すものであることから、ここに記載されていないものでも、付带的に実施しなければならないものについては、担当係と協議するものとする。



1F平面図



2F平面図